

平成 2 3 年

四條畷市交野市清掃施設組合議会定例会

(第 1 回) 議事録

四條畷市交野市清掃施設組合

平成 23 年四條畷市交野市清掃施設組合議会定例会  
(第 1 回) 議事録

1. 平成 23 年 3 月 29 日 四條畷市交野市清掃施設組合 2 階会議室において開催する。

1. 出席議員次のとおり

1 番議員	皿海 ふみ	2 番議員	野口 陽輔
3 番議員	友井 健二	4 番議員	黒田 実
5 番議員	谷 巖	6 番議員	栗原 俊子
7 番議員	佐藤 誠	8 番議員	曾田 平治
9 番議員	岸田 敦子	11 番議員	平野 美治
12 番議員	大川 泰生		

1. 欠席議員次のとおり

10 番議員 山本 富子

1. 理事者側出席者次のとおり

管理者	田中 夏木	副管理者	中田 仁公
副管理者	大井 俊道		
四條畷市市民生活部長	長谷 俊延		
交野市環境部長	青山 勉		

1. 事務局側出席者次のとおり

事務局長	北崎 文雄	資源循環施設整備室長	西端 善夫
事務局次長兼会計課長	奥田 浩樹		
事務局次長兼資源循環施設整備室上席主幹	梅垣 信一		
資源循環施設整備室副参事	中奥 雅俊		
資源循環施設整備室長代理	明田 清孝		
総務課長	太田 広治		
管理課長	上村 悟司		

1. 議事日程次のとおり

日程第 1	会議録署名議員指名
日程第 2	会期決定について
日程第 3 議案第 1 号	平成 22 年度四條畷市交野市清掃施設組合会計補正予算 (第 2 号) について
日程第 4 議案第 2 号	平成 23 年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算について

(時に 14 時 00 分)

1. 議長（黒田 実君） 本日は、四條畷市交野市清掃施設組合議会定例会第 1 回が招集されましたところ、議員各位におかれましては、年度末何かとご多忙のところご参集賜りまして、誠にありがとうございます。

ただ今から、平成 23 年四條畷市交野市清掃施設組合議会定例会第 1 回を開会いたします。

開会にあたりまして、管理者よりご挨拶をお受けしたいと思います。田中管理者。

1. 管理者（田中夏木君） 皆さま、こんにちは。

開会に先立ちまして、一言申し上げたいと存じます。

去る 3 月 11 日に発生いたしました東北地方太平洋沖地震において、被害にあわれた皆さまに心よりお見舞い申し上げますとともに、尊い生命を失われた方々に対しまして、ここに謹んで哀悼の意を表し、心からご冥福をお祈りいたします。

今後は、一日も早い被災地の復興と地域の方々が安心した生活を取り戻せることを心よりお祈り申し上げます。

それでは、改めまして、開会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、四條畷市交野市清掃施設組合議会第 1 回定例会をご招集申し上げましたところ、議員の皆さまにおかれましては、何かとお忙しいところご出席を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本日の第 1 回定例会におきましては平成 22 年度四條畷市交野市清掃施設組合会計補正予算第 2 号及び平成 23 年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算の 2 議案をお願い申し上げます。

何卒よろしくご審議のうえ、ご議決賜りますようお願い申し上げます。

新ごみ処理施設整備につきましては、本年 1 月から開始しております環境影響評価の現況調査を 12 月末まで実施し、その後、準備書の作成や都市計画の手続きを進めてまいる所存であります。

現在の焼却炉の状況から見ましても、一刻も早い施設整備に向けた取り組みを進め、四條畷市、交野市の両市民の安定したごみ処理の実現を目指してまいる所存でございますので、よろしくご理解をいただきますようお願い申し上げます。

なお、本日の定例会終了後、少々お時間をいただきまして、事業スケジュールや環境影響評価等の事業の取り組み状況の概要につきまして、ご説明を申し上げたいと存じておりますので、よろしくようお願い申し上げまして、誠に簡単ではございますが、開会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

1. 議長（黒田 実君） ありがとうございます。

それでは次に、事務局より諸般の報告をいたさせます。事務局長。

1. 事務局長（北崎文雄君） それではご報告申し上げます。

本日の会議におけます、議員の出席状況についてご報告申し上げます。山本議員さんから欠席の旨、議長あて報告がございまして、本日は 11 名のご出席でございます。

次に、前定例会閉会后、本日までの諸般につきましてご報告を申し上げます。

去る 1 月 18 日には 12 月分を、2 月 25 日には 1 月分を、3 月 28 日には 2 月分の現金出納検査がそれぞれ行われ、その結果報告書が議長あてに提出されておりますので、お手元に配布させて

いただいております。なお、監査検査に付しました関係書類は事務局にて保管しておりますので、併せてご報告申し上げます。以上でご報告を終わらせていただきます。

1. 議長（黒田 実君） 引き続きまして事務局より議事日程の報告をいたさせます。事務局。

1. 事務局（奥田浩樹君） （議案書にて朗読）

1. 議長（黒田 実君） それでは以上の日程に則りまして、進めさせていただきます。

日程第1会議録署名議員指名を議題といたします。

本日の会議録署名議員は会議規則第81条の規定により議長において指名申し上げます。11番平野議員、12番大川議員を指名いたします。

日程第2会期決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。平成23年3月29日開会の四條畷市交野市清掃施設組合議会定例会第1回における会期は、本日1日といたしたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

1. 全員 異議なし。

1. 議長（黒田 実君） ご異議なしと認めます。よって会期は本日1日と決定いたしました。

日程第3議案第1号平成22年度四條畷市交野市清掃施設組合会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。事務局をして朗読いたさせます。事務局。

1. 事務局（奥田浩樹君） （議案書にて朗読）

1. 議長（黒田 実君） 朗読が終了しましたので、理事者より議案第1号についての内容説明をいたさせます。事務局長。

1. 事務局長（北崎文雄君） ただ今議題となりました、議案第1号平成22年度四條畷市交野市清掃施設組合会計補正予算（第2号）の内容につきまして、ご説明申し上げます。

まず、1ページをお開きいただきたいと存じます。

この補正予算（第2号）は歳入歳出予算の総額から歳入歳出それぞれ、8585万4000円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ8億2919万1000円としようとするものでございます。歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、第1表歳入歳出予算補正により行っております。また、継続費の変更は、第2表継続費補正により、地方債の変更は、第3表地方債補正により、それぞれ行っております。その内容につきましてご説明申し上げますので、恐れ入りますが2ページ、3ページをお開き頂きたいと存じます。

第1表歳入歳出予算補正でございます。

左側のページ、歳入でございますが、(款) 分担金及び負担金(項) 分担金でございますが、補正前の額8億6879万円から8656万1000円を減額補正し、7億8222万9000円としようとするものでございます。(款) 諸収入(項) 雑入でございますが、補正前の額10万円に、287万7000円を増額補正し、297万7000円としようとするものでございます。

(款) (項) 国庫支出金でございますが、補正前の額3529万9000円から107万円を減額補正し、3422万9000円としようとするものでございます。(款) (項) 組合債でございますが、補正前の額170万円から110万円を減額補正し、60万円としようとするものでございます。

次に3ページの歳出でございますが、(款) (項) 議会費でございますが、補正前の額289万

9000円から57万3000円を減額補正し、232万6000円としようとするものでございます。(款)総務費(項)総務管理費でございますが、補正前の額1億1408万9000円から98万5000円を減額補正し、1億1310万4000円としようとするものでございます。

(款)衛生費(項)清掃費でございますが、補正前の額5億3556万3000円から2712万2000円を減額補正し、5億844万1000円としようとするものでございます。(款)(項)建設事業費でございますが、1億2020万8000円から、5717万4000円を減額補正し、6303万4000円としようとするものでございます。

次に、4ページ、5ページをお開きいただきたいと存じます。

第2表継続費補正でございます。(款)(項)建設事業費、新ごみ処理施設に係る環境影響調査事業でございますが、総額の2億1000万円の変更はございませんが、事業の進捗状況に合わせて、年度を1年延長して、年割額を変更しようとするものでございます。平成20年度の300万円、平成21年度の3600万円及び、平成22年度の1800万円に変更はございませんが、平成23年度では、補正前の額1億5300万円を、補正後の額6200万円に、また、平成24年度分で、補正後の額9100万円に変更しようとするものでございます。なお、平成22年度事業としましては、平成21年度から繰越した3000万円と合わせまして4800万円の事業となるものでございますが、事業の進捗から3000万円の事業の出来高でありますことから、1800万円は平成23年度に繰越しを行ってまいります。

次に6ページ、7ページをお開きいただきたいと存じます。

第3表地方債補正でございます。大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業債でございますが、埋立処分場整備事業の確定によりまして、整備事業の負担金が減額されたことに伴い、補正前の限度額170万円を60万円に変更しようとするものでございます。なお、起債の方法、利率、償還の方法につきましては、補正前と変更はございません。

次に、補正予算の詳細につきまして、事項別明細書でご説明申し上げますので、10ページ、11ページをお開き頂きたいと存じます。

歳入でございますが、(款)分担金及び負担金(項)分担金(目)清掃施設組合分担金につきましては、補正前の額8億6879万円から、8656万1000円を減額補正し、7億8222万9000円としようとするものでございます。補正額の構成市の内訳でございますが、四條畷市は3855万8000円の減額、交野市は4800万3000円の減額となるものでございます。次に、(款)諸収入(項)(目)雑入でございますが、補正前の額10万円に、互助会返還金等として287万7000円を増額補正し、297万7000円としようとするものでございます。次に、(款)国庫支出金(項)国庫補助金(目)建設事業費国庫補助金でございますが、補正前の額3529万9000円から、施設整備に関する計画支援事業の実績に合わせて交付額が決定されたことに伴い、107万円を減額補正し、3422万9000円としようとするものでございます。次に、(款)(項)組合債(目)大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業債でございますが、補正前の額170万円から、同整備事業の負担金が減額されたことに伴い110万円を減額補正し、60万円としようとするものでございます。

続きまして12ページ、13ページをお開きいただきたいと存じます。

歳出でございますが、(款)(項)議会費(目)組合議会費でございますが、補正前の額289

万9000円から57万3000円を減額補正し、232万6000円としようとするものでございます。その内容といたしましては、管外行政視察旅費が日帰りとなったことにより、57万3000円を減額しようとするものでございます。(款)総務費(項)総務管理費(目)一般管理費でございますが、補正前の額1億1408万9000円から98万5000円を減額補正し、1億1310万4000円としようとするものでございます。その内容といたしましては、管外行政視察旅費で34万1000円を、印刷製本費で64万4000円をそれぞれ減額しようとするものでございます。

続きまして、14ページ、15ページをお開きいただきたいと存じます。

(款)衛生費(項)清掃費(目)ごみ処理費でございますが、補正前の額5億3556万3000円から2712万2000円を減額補正し、5億844万1000円としようとするものでございます。その内容といたしましては、執行状況の精査により、需用費では、公害対策薬品の消耗品費で632万8000円を、電気・水道料金である光熱水費で788万6000円をそれぞれ減額する事などにより、1421万4000円を減額補正し、また、委託業務の確定などにより、委託料では549万9000円を、工事契約の確定により、工事請負費で613万2000円を、大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業負担金の確定により、負担金、補助及び交付金で127万7000円を、それぞれ減額しようとするものでございます。

続きまして16ページ、17ページをお開きいただきたいと存じます。

(款)(項)建設事業費(目)新炉建設事業費でございますが、補正前の額1億2020万8000円から、5717万4000円を減額補正し、6303万4000円としようとするものでございます。その内容は、事務事業の進捗状況の精査等により、報償費で20万円を、需用費で119万円を、測量・造成基本設計業務及び土壌・土質等調査業務などの委託業務の確定などにより、委託料で5528万8000円を、使用料及び賃借料として49万6000円を、それぞれ減額しようとするものでございます。

以上、誠に簡単ではございますが、議案第1号 平成22年度四條畷市交野市清掃施設組合会計補正予算(第2号)の内容説明とさせていただきます。

よろしくご審議をいただきまして、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

1. 議長(黒田 実君) 内容はお聞きの次第でございます。これより質疑に入ります。

質疑はございませんか。9番、岸田議員。

1. 9番議員(岸田敦子君) 確認の質問を2点させていただきたいんですが、1点目は環境影響調査に係る継続費の1年延長なんですけれども、この1年延長と言うのは住民との話し合いが進まずに、その関係で遅れているのか、それとも単に事務手続きの問題で遅れているのか、その確認が1点と、あと土壌調査の業務委託が4500万円の減額になっていますが、頂いた入札結果表で見ますと、予定価格は税抜きで6969万円、落札金額が2580万円と、そうすると落札率が37%ということで、安いなど。安いのはいいんですけれども、入札した19の業者の金額それぞれ見ますと、落札業者が飛び抜けて安いというような状況で、あとは3000万円代から6000万円代まで、業者によって金額にバラつきがありまして、専門的な事は分からないので単純な質問なんですけど、この飛び抜けて安い価格で必要な土壌の調査、結果が全てできたのかどうか、その確認だけしたいと思います。

1. 議長（黒田 実君） 北崎局長。

1. 事務局長（北崎文雄君） 2点のご質問を頂きました。まず1点目の環境影響調査事業継続費の1年延長の事業の遅れという冒頭の理由でございます。

ご質問に何回かありましたように、住民合意のことではなしに、事務手続きの遅れによる1年延長というふうに考えてございます。

2点目の土壌・土質等調査業務委託の件でございますけれども、仰っているように、非常に落札率の低い数字で落札されてございます。この契約につきましては当然、業者の資格審査を行ってございます。この審査に合格した事業者並びに委託にあたっては事業に係る仕様等を明確にお示しする中で事業を受け持っていただいております。私どもから仕様として行うべき事業のメニューについてはお知らせし、なおかつそのメニューに沿った形で事業を遂行されておられ、完成しておるといふふうでございますので、落札額の安さが事業に与える影響というのはございませんので、ご心配なくよろしくお願い致します。

1. 議長（黒田 実君） 他にございませんか。それでは、これをもって質疑を終結いたします。これより討論に入ります。討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

1. 議長（黒田 実君） 討論なしと認めます。

お諮りいたします。議案第1号平成22年度四條畷市交野市清掃施設組合会計補正予算（第2号）については原案のとおり決することにご異議ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

1. 議長（黒田 実君） ご異議なしと認めます。よって、議案第1号平成22年度四條畷市交野市清掃施設組合会計補正予算（第2号）については原案のとおり可決されました。

日程第4議案第2号平成23年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算についてを議題といたします。事務局をして朗読いたさせます。事務局。

1. 事務局（奥田浩樹君） （議案書にて朗読）

1. 議長（黒田 実君） 朗読が終了しましたので、理事者より議案第2号についての内容説明をいたさせます。事務局長。

1. 事務局長（北崎文雄君） それでは、ただ今議題となりました議案第2号 平成23年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算のご説明を申し上げます。

1ページをお開きいただきたいと思います。と存じます。

平成23年度予算につきましては、構成両市の厳しい財政状況の中、施設組合といたしましても、経常的な経費の削減に努めつつ、新ごみ処理施設整備の推進に係る一連の事業、並びに、現有施設の安定した稼働を確保するための、施設の維持管理の経費を重点に、歳入歳出それぞれ対前年度比、マイナス約9.8%、額にいたしまして8973万8000円減の8億2245万7000円と定めようとするものでございます。

それでは、内容につきましてご説明申し上げますので、3ページをお開きいただきたいと思います。と存じます。

第1表歳入歳出予算でございます。まず歳入でございますが、分担金及び負担金で前年度より7115万9000円減の8億393万6000円を、繰越金は前年度と同額の1000円を、

諸収入につきましては、前年度と同額の10万円を、国庫支出金では、前年度より2057万9000円減の1472万円を、組合債で前年度より200万円増の370万円を、それぞれ見込ませていただいております。

次に4ページをお開きいただきたいと存じます。

歳出でございますが、議会費で前年度と同額の289万9000円を、総務費で227万3000円増の1億1194万円を、衛生費で288万4000円増の5億4001万9000円を、また、建設事業費で4169万9000円減の7850万9000円を、公債費で5319万6000円減の8809万円を、予備費で前年度同額の100万円をそれぞれ計上させていただきます。

続きまして5ページ、第2表地方債をご覧いただきたいと存じます。

大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業の負担金の財源といたしまして、370万円の地方債を発行しようとするものでございます。それでは、歳入歳出予算の詳細につきまして、事項別明細書によりご説明申し上げますので、12ページ、13ページをお開きいただきたいと存じます。

まず、歳入でございます。(款)分担金及び負担金(項)分担金(目)清掃施設組合分担金でございますが、先ほどもご説明申し上げましたとおり、前年度に比べ7115万9000円減の8億393万6000円を計上いたしてございます。この分担金の内訳は、四條畷市で対前年度比、マイナス約7.95%、額にいたしまして3192万2000円減で、総額の約45.96%にあたります3億6950万4000円を、交野市で対前年度比、マイナス約8.28%、額にいたしまして3923万7000円の減で、総額の約54.04%にあたります4億3443万2000円となっております。(款)(項)(目)繰越金でございますが、前年度同額の1000円を計上いたしてございます。

続きまして14ページ、15ページをお開きいただきたいと存じます。

(款)諸収入(項)(目)雑入でございますが、前年度同額の10万円を見込ませていただいております。(款)国庫支出金(項)国庫補助金(目)建設事業費国庫補助金でございますが、平成20年度から事業に着手してございます、新ごみ処理施設整備に関する計画支援事業といたしまして、環境影響調査及び計画仕様書等作成業務に対する交付金といたしまして、1472万円を見込ませていただいております。(款)(項)組合債(目)大阪湾広域廃棄物埋立処分場整備事業債といたしまして、対前年度から200万円増の370万円を見込ませていただいております。

続きまして歳出の内容をご説明申し上げますので、16ページ、17ページをお開きいただきたいと存じます。

(款)(項)議会費(目)組合議会費でございますが、前年度と同額の289万9000円を計上させていただきます。

続きまして18ページ、19ページをお開きいただきたいと存じます。

(款)総務費(項)総務管理費(目)一般管理費でございますが、対前年度比、約2.07%、額にして227万3000円増の1億1194万円を計上させていただきます。費目の主な経費の内訳でございますが、報酬におきまして、管理者・副管理者や監査委員、公平委員、アドバイザー2名の非常勤職員等の報酬で576万8000円を、次に、事務局総務課職員5名分

の人件費といたしまして、給料1877万6000円、職員手当等で1202万2000円を、  
共済費で642万5000円、災害補償費で5万円をそれぞれ計上させていただいております。  
また、臨時職員の賃金で111万1000円を計上させていただいております。

次に20ページ、21ページをお開きいただきたいと存じます。

監査委員、公平委員会の旅費をはじめ、管外行政視察に伴います旅費等で75万円を、消耗品  
費、印刷製本費などの需要費で151万1000円を、通信運搬費、火災保険料などの役務費で  
145万9000円を、委託料では庁舎の警備、計量事務等の業務委託、OA機器保守などの委  
託業務の経費といたしまして520万円を、複写機やOA機器の借上など、使用料及び賃借料で  
192万9000円を、工事請負費では、事務所棟及び整備室1階の空調機更新などの庁舎内管  
繕等の工事費といたしまして248万8000円を、それぞれ計上させていただいております。

次に22ページ、23ページをお開きいただきたいと存じます。

負担金、補助及び交付金では、公害健康被害の補償費等に関する法律に基づく汚染負荷量賦課  
金、都市監査委員会、公平委員会、各種協議会等の負担金、構成両市から派遣いただいております  
職員6名分の人件費に相当する負担金など、合計で5413万5000円を計上させていただ  
いております。以上、総務費の合計で1億1194万円となっております。

次に24ページ、25ページをお開きいただきたいと存じます。

(款)衛生費(項)清掃費(目)ごみ処理費でございますが、対前年度比、約0.54%、額にし  
て288万4000円の増で、5億4001万9000円を計上させていただいております。

主な増額の要因は、1年半ごとのサイクルで行っております加熱脱塩素化処理装置保守点検整  
備業務について本年が保守点検年にあたることなどでございます。費目の主な経費の内訳でござ  
いいますが、管理課職員25名分の人件費として、給料で7996万1000円を、職員手当等で  
5706万9000円を、共済費で2614万円をそれぞれ計上させていただいております。  
賃金では、焼却炉の運転要員としての臨時職員賃金で293万5000円を、需用費では、公害  
対策薬品などの消耗品をはじめ、電気・水道の光熱水費などとして1億1473万9000円を  
計上させていただいております。委託料でございますが、焼却灰等のフェニックスの搬送や処  
分に要する経費、次の26ページ、27ページにまたがっておりますが、ばいじん等及びダイ  
オキシン類測定業務、さらに、排ガス分析装置や1号炉・2号炉の空気圧縮機、加熱脱塩素化  
処理装置などを始めとする、施設の設備・装置に係ります保守点検整備業務などいたしまして、  
合計で9027万2000円を計上させていただいております。

次に26ページ、27ページの工事請負費でございます。

1号炉での主なものは、バグフィルターのろ布の交換を含む設備の整備や、No.3の回転火格子  
整備、2号炉では、誘引送風機のシャフト交換などを始めとします焼却施設整備工事等といたし  
まして、1億6105万5000円を計上させていただいております。原材料費では、1号炉・  
2号炉の補修工事用資材購入費として、307万7000円を計上させていただいております。

次に28ページ、29ページをお開きいただきたいと存じます。

負担金、補助及び交付金でございますが、大阪湾広域廃棄物埋立処分場事業負担金につきまし  
て、公害防止に関する事業に係る国の財政上の特別措置に関する法律が、平成23年3月31日  
で効力がなくなる関係から、国の補助金が2分の1から4分の1になることに伴いまして、地方公

共同体の負担金が増額となることを見込み、411万4000円を計上させていただいてございます。以上、衛生費の合計といたしまして、5億4001万9000円となっております。

次に30ページ、31ページをお開きいただきたいと存じます。

(款)(項)建設事業費(目)新炉建設事業費でございますが、環境影響調査業務や施設整備の計画仕様書等作成業務を主な事業として、対前年度比、マイナス約34.69%、額にして4169万9000円減の7850万9000円を計上させていただいてございます。費目の主な内容でございますが、消耗品等の需要費で116万3000円を計上させていただいてございます。次に、委託料でございますが、先ほどの補正予算(第2号)でご説明させていただきました継続費の年割額の変更にあわせまして、新ごみ処理施設整備に係る環境影響調査業務で6200万円を計上するとともに、新ごみ処理施設整備計画仕様書等作成業務委託として1450万5000円などを計上させていただいてございます。委託料合計で7662万3000円を計上させていただいてございます。その他、複写機借上など使用料及び賃借料で65万6000円を、備品購入費で6万7000円を計上させていただき、新炉建設事業費の合計といたしまして、7850万9000円を計上させていただいてございます。

次に32ページ、33ページをお開きいただきたいと存じます。

(款)(項)公債費(目)元金でございますが、過去に借入れました地方債の元利償還金といたしまして、対前年度比、マイナス約37.54%、額にいたしまして5163万2000円減の、8589万2000円を、(款)(項)公債費(目)利子でございますが、対前年度比、マイナス約41.57%、額にいたしまして156万4000円減の、219万8000円をそれぞれ計上させていただいてございます。減額の主な要因につきましては、平成12年度に借り入れました、排ガス高度処理施設及び灰固形化処理施設の整備に伴う償還が、平成22年度で終了したことによるものでございます。以上、公債費の合計といたしまして、8809万円となっております。

公債費の償還金につきましては、平成22年度がピークであり、平成23年度以降は減少してまいります。平成25年度には新炉建設工事に着手して、地方債を借入れることとなりますことから、その3年後の平成28年度以降につきましては、大幅に増加するものと思われてございます。

次に(款)(項)(目)予備費でございますが、前年度同額の100万円を計上させていただいてございます。

以降、34ページから44ページにつきましては、給与費明細書を、また、46ページ、47ページには継続費の調書を、また、48ページ、49ページには地方債の調書をそれぞれお示しさせていただいてございます。

以上、誠に簡単ではございますが、議案第2号 平成23年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算についてのご説明とさせていただきます。

よろしくご審議をいただきまして、ご可決賜りますようお願い申し上げます。

1. 議長(黒田 実君) 内容はお聞きの次第でございます。これより質疑に入ります。

質疑はございませんか。9番、岸田議員。

1. 9番議員(岸田敦子君) 予算については住民合意の問題1点に絞ってお伺いします。

まず下田原地区や生駒地区の住民の方々との話し合いの経過についてを伺います。

1. 議長(黒田 実君) 北崎局長。

1. 事務局長（北崎文雄君） それでは、22年度に入りましてからの取り組みを中心にご説明を申し上げます。

昨年の夏の事でございますけれども、方法書の公示縦覧の期間におきまして、四條畷市、交野市、あるいは生駒市の市域の中で、それぞれ各市2回ずつの方法書に係る説明会を開催して参りました。

また、下田原地区につきましては役員等の参加の下に11月には土壌汚染調査結果に関する説明を、また、この23年の1月には地区との話し合いという形の中で、会合を持っております。

一方の生駒市の近隣自治会連合会との皆さまとは、方法書の説明会は別にしまして、6月、12月、1月、3月と事業に係る説明、並びに話し合いの場を持ってきたところでございます。以上でございます。

1. 議長（黒田実君） 9番、岸田議員。

1. 9番議員（岸田敦子君） 話し合いを持ってきたけれども住民合意に至っていないという状況ですね。私も下田原地区の役員をされてる方にお話を聞いてきましたら、市の方達が説明に来られるけれども、そのままの変わらない内容では合意できないんだと。場所の変更を示すその方向性がなければ合意できないという事を、はっきり仰ってたんですね。住民の方々はそこを求めておられるという事です。それについては私もこの場でも、四條畷の議会でも繰り返し求めてきていますが、候補地をいくつか出して行政が最適地という事を決めずに住民と話し合う場を持ってほしい、持つべきだと。それがなければやはり合意できないということを下田原の役員の方は仰っておられたんです。以前からこの場でも住民合意ということを尊重すると言いますか、大事にしたいという発言が繰り返し行われてきておりますのでね、そういう思いならより本当に候補地の再検討をやるべきではないかと思うんですけども、それについていかがですか。

1. 議長（黒田実君） 北崎局長。

1. 事務局長（北崎文雄君） 先ほどご質問の中で説明並びに会合を持ってきたというご説明を申し上げます。本年の1月の部分では両市長出席の中で下田原、あるいは生駒市域の方々のご意見をお聞かせ願うと、また、私も両市のこの事業に対する思いをお話しさせていただくという機会の中で、会合を持った中でございます。その会合の中におきましても両市長の言葉の中でも現計画地での事業を進めてまいりたいということは皆さんの前で申し上げ、その事につきましては皆さまにお伝え出来ておるところでございます。

ご質問の、場所の再検討という部分については今の段階では考えるに至らないと思っております。以上でございます。

1. 議長（黒田実君） 9番、岸田議員。

1. 9番議員（岸田敦子君） そのような姿勢だからこそ住民の皆さんは合意できないと、平行線のままだんですね。これはこの場でも繰り返し言っていることであって。下田原の役員の皆さんはね、行政がそういう姿勢を変えてくることを待っていると。示してもらえることを待っているんだという事を仰ってたんですね。だからこそ候補地を変更するという事もいろいろ視野に入れてですね、住民と話し合いを行っていただきたいと思うんです。

その点では先日2月9日に本組合議会で行った視察というのはとても参考になったのではないかと思います。皆さん方も行っておられるので、あまり詳しくは言いませんけれどもね、特に私

は南河内環境事業組合、ここの視察が参考になったなと思いました。もうすでに土地も買収して環境影響評価も実施をして、都市計画決定もしてたけれども、住民が起こした裁判で和解が勧告されたということがあったという、そのことが大きかったとは思いますがね。でもそこから10年かけて候補地を何ヶ所かあたって、適地を公平に選定して6ヶ所に絞って最有力の候補地の地元に進めていって、でもそこでも3地区中1地区が反対した。で、その地区から600mずらして話を進めた結果、まあ何とか合意を得られて建設が進められたという話を、皆さんも聞いておられたんですね。そういう姿勢でぜひともやって欲しいなと思うんです。

やっぱり今、下田原地区の皆さんや生駒の地区の皆さんが望んでおられるはそういう方向なので、今ここしかないという事でなく、住民の方と一緒に考えていくというね。それをやって頂きたい。そのことを強く思うんですが、管理者に最後お伺いしたいと思います。この点についてどうでしょうか。

1. 議 長（黒田 実君） 田中管理者。

1. 管理者（田中夏木君） 先ほどから局長が答えているとおりでございます。以上です。

1. 議 長（黒田 実君） 9番、岸田議員。

1. 9番議員（岸田敦子君） その姿勢では住民の方は合意できないとはっきり仰っているのですね。歩み寄るために行政として今やるべき事を色々考えていただきたい。これは繰り返しになりますのでこれ以上申し上げませんが、改めて強くその姿勢を変えていただきたいという事を強く申し上げて、以上で質問を終わります。

1. 議 長（黒田 実君） 1番、皿海議員。

1. 1番議員（皿海ふみ君） 住民との話し合いという事で今四條畷の方のお話しもあったんですけども、交野では建設自体に反対ということではありませんけれども、やはり私市地区での地下水の影響とか妙見東なども距離的に近いということで、環境に関する心配も大変されている中で、交野では住民への説明というのはこの間どのように行われてきているのか、お聞きしておきたいんですが。

1. 議 長（黒田 実君） 北崎局長。

1. 事務局長（北崎文雄君） 交野市域という事でお答え申し上げます。先ほど申し上げました方法書の公示縦覧の期間におきまして、具体的には交野市域では8月の18日、8月の21日に全市域、交野市域対象の方法書に係る説明会を開催してございます。また8月の23日には直近の自治会地区である私市地区の役員会の方々と面談する中で事業の進捗状況等のご報告を差し上げたという経過がございます。あと、12月14日でございます。ここでは土壌調査の結果、井戸水調査の結果について同じく私市地区の役員の方を中心としたメンバーにご説明させていただきました。今年に入りまして2月の25日でございますけれども、少し方向変わりますけれども妙見東地区というところ、ここの自治会の関係者と、今度は環境影響調査について内容の説明をいただきたいという形の中で説明をさせていただいたという経過がございます。

1. 議 長（黒田 実君） 1番、皿海議員。

1. 1番議員（皿海ふみ君） 直近の下田原、また生駒市の方での合意が何よりも最優先ということにはなると思うんですけど、交野の方でも住民の心配に応えた丁寧な説明をお願いしていきたいと思っています。それでその妙見東で説明会をされた中で、ちょっと参加された方にお聞きしましたら

特にダイオキシン類の規制値についてももう少し厳しい基準にして欲しいというような要望がその場に出されたというふうにお聞きしまして、今の計画ではダイオキシン類の計画値というのは0.1ナノグラムTEQということになってるんですけども、もっと半分程度、0.05ぐらいにして欲しいというような要望が出されたというふうにお聞きしましたけれども、視察行かしていただきました橋本市の施設の規制値見せていただきましたもダイオキシン類0.05というかなり厳しい自主規制値を出されまして、住民の不安に伝えていくという事で、何とか合意を得られてきたという話もお聞きしましたので、法規制値よりは厳しい値にはなっていると思うんですけども、更に厳しく安全性については万全を期しているというようなアピールするためにももう少し厳しい値というのが見直していけないのかなというふうに思うんですけど、その辺りいかがでしょうか。

1. 議長（黒田 実君） 西端室長。

1. 資源循環施設整備室長（西端善夫君） 私の方から妙見東地区での説明会と申しますか、その内容につきまして、ダイオキシンの問題につきましては確かに計画値は0.1から0.05にして欲しいという意見がございました。我々といたしましてはですね、当然ダイオキシン類に対します市民の皆さんのご心配につきましては十分認識は致してございますので、この現在計画しております0.1ナノグラムにつきましてですね、現在、環境影響調査がやっておりますので、それらの結果がですね、どのような結果があらわれるんだということを踏まえてですね、これらはまた明らかにしてですね、地域の皆さまと十分話し合いをしてまいりたいと考えております。以上でございます。

1. 議長（黒田 実君） 1番、皿海議員。

1. 1番議員（皿海ふみ君） 特に直近の下田原、また生駒市の皆さん何かにとりましてはこの環境基準云々以前に場所自体に納得されてないということもあると思うんですけども、やはり両市、組合としてはただただお願いをするという事では、なかなか進展もないのかなという面では環境面では万全の設備を整えるという事で、一番厳しい取り得る基準をしていくというような事も一つの努力として示していくことが必要なのではないかなというふうに思いますので、意見として申し上げます。

1. 議長（黒田 実君） 他に質問はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

1. 議長（黒田 実君） これをもって質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はございませんか。9番、岸田議員。

1. 9番議員（岸田敦子君） 四條畷市選出の日本共産党市会議員団の岸田敦子です。私は議案第2号2011年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算に反対の立場で討論します。毎議会、繰り返し求めています、新炉建設にあたって一番重要なのは地元住民の方々との合意であり、そのことが未だ解決されていない状況で新炉建設に関わる環境影響調査や施設整備計画仕様書作成などの業務委託を計上されてることは認められません。土地の変更を示すことや環境基準の評価を示すことなど少しでも住民と歩み寄れる部分を模索し、住民合意を得て事を進めていただくことを改めて強く求め、討論と致します。

1. 議長（黒田 実君） 1番、皿海議員。

1. 1番議員（皿海ふみ君） 平成23年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算について、日本共産党

交野市会議員団として反対の討論を行います。23 年度予算では新ごみ処理施設に関わる環境影響調査並びに、整備計画の仕様書の作成など、施設の建設に向けた具体的な事業が更に進められようとしています。しかし、依然として地元住民の理解と合意が得られていない状況が続いており、住民合意なしに施設の建設に向けた事業を進めるべきではないと考えることから本議案には反対を致します。

1. 議長（黒田 実君） 他に討論はございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

1. 議長（黒田 実君） これをもって討論を終結いたします。

お諮りいたします。議案第 2 号平成 23 年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算については、原案のとおり決することに賛成の諸君の起立を求めます。

起立多数であります。

よって、議案第 2 号平成 23 年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算については、可決されました。

これにて本会議に付議された案件の審議はすべて終了いたしました。

閉会にあたりまして、管理者よりご挨拶をお受けしたいと思います。田中管理者。

1. 管理者（田中夏木君） 第 1 回定例会の閉会にあたりまして一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、平成 23 年度四條畷市交野市清掃施設組合会計予算ほか 1 議案につきまして、慎重なるご審議のうえ、ご可決を賜りまして誠にありがとうございました。

さて、新炉建設に向けて、平成 23 年度におきましては、環境影響評価の現況調査や施設の基本設計ともなる計画仕様書作成などの諸事業に取り組んでまいりますが、事業の推進にあたりましては、とりわけ近隣住民の皆さまのご理解が必要でありますことから、関連情報の早期のご提供に努めるとともに、説明会や会合などを通じ、住民の皆さまのご意見も十分にお聞かせいただきながら、事業の取り組みを進めてまいりたいと存じます。

どうか、議員の皆さまには、今後とも事業の推進に向け、より一層のご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくごお願い申し上げまして、誠に簡単ではございますが、閉会にあたりましてのお礼とご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

1. 議長（黒田 実君） 以上をもちまして、平成 23 年四條畷市交野市清掃施設組合議会定例会第 1 回を閉会いたします。

諸案件の審議にあたりまして、慎重審議賜り、誠にありがとうございました。

本日はこれにて散会をさせていただきます。

（時に 15 時 01 分）

以上、会議の顛末を記載し、相違なきことを証するためここに署名する。

平成 23 年 3 月 29 日

四條畷市交野市清掃施設組合議長

黒 田 実

四條畷市交野市清掃施設組合副議長

平 野 美 治

四條畷市交野市清掃施設組合議員

大 川 泰 生